

基本計画書

基本計画										
事項	記入欄								備考	
計画の区分	学部の設置									
フリガナ設置者	ガッコウホウジン ヤスダガクエン 学校法人 安田学園									
フリガナ大学の名称	ヤスダジョンダイガク 安田女子大学 (Yasuda Women's University)									
大学本部の位置	広島県広島市安佐南区安東六丁目13番1号									
大学の目的	安田女子大学は、教育基本法及び学校教育法の精神に則り女子に広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を養い、もって文化の向上に寄与する人格円満な女子を育成することを目的とする。									
新設学部の目的	全人教育を理念とした学園訓“柔しく剛く”に基づき、基礎教養及び高い専門知識を身に付けると共に、豊かな感性や課題解決力を備え、現場での諸問題に対し実践的な看護を展開できる看護師を養成する。									
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員年次	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地		
	看護学部 [Faculty of Nursing] 看護学科 [Department of Nursing] 計	4年	120人	-	480人	学士 (看護学)	平成26年4月 第1年次	広島県広島市安佐南区安東六丁目13番1号		
同一設置者内における変更状況 (定員の移行、名称の変更等)	なし									
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数				
	看護学部看護学科	講義	演習	実験・実習	計	128単位				
教員組織の概要	学部等の名称			専任教員等					兼任員等	
	新設分	看護学部看護学科	12人 (9人)	4人 (2人)	12人 (10人)	6人 (2人)	34人 (23人)	10人 (2人)	29人 (23人)	
		計	12人 (9人)	4人 (2人)	12人 (10人)	6人 (2人)	34人 (23人)	10人 (2人)	29人 (23人)	
	既設分	文学部 日本文学科	5人 (5人)	2人 (2人)	1人 (1人)	1人 (1人)	9人 (9人)	0人 (0人)	77人 (77人)	
		文学部 書道学科	3人 (3人)	3人 (3人)	1人 (1人)	2人 (2人)	9人 (9人)	0人 (0人)	5人 (5人)	
		文学部 英語英米文学科	7人 (7人)	6人 (6人)	3人 (3人)	1人 (1人)	17人 (17人)	0人 (0人)	6人 (6人)	
		教育学部 児童教育学科	11人 (11人)	4人 (4人)	2人 (2人)	0人 (0人)	17人 (17人)	0人 (0人)	19人 (19人)	
		心理学部 心理学科	7人 (7人)	2人 (2人)	2人 (2人)	1人 (1人)	12人 (12人)	0人 (0人)	13人 (13人)	
		現代ビジネス学部 現代ビジネス学科	10人 (10人)	3人 (3人)	2人 (2人)	0人 (0人)	15人 (15人)	0人 (0人)	17人 (17人)	
		家政学部 生活デザイン学科	7人 (7人)	4人 (4人)	0人 (0人)	1人 (1人)	12人 (12人)	1人 (1人)	8人 (8人)	
家政学部 管理栄養学科		8人 (8人)	6人 (6人)	3人 (3人)	3人 (3人)	20人 (20人)	2人 (2人)	5人 (5人)		
計	薬学部 薬学科	20人 (20人)	4人 (4人)	2人 (2人)	6人 (6人)	32人 (32人)	3人 (3人)	4人 (4人)		
	計	78人 (78人)	34人 (34人)	16人 (16人)	15人 (15人)	143人 (143人)	6人 (6人)	154人 (154人)		
合計		90人 (87人)	38人 (36人)	28人 (26人)	21人 (17人)	177人 (166人)	16人 (8人)	183人 (177人)		

教員以外の職員の概要	職 種		専 任	兼 任	計		大学全体		
	事 務 職 員		58人 (58人)	19人 (19人)	77人 (77人)				
	技 術 職 員		0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)				
	図 書 館 専 門 職 員		4人 (4人)	9人 (9人)	13人 (13人)				
	そ の 他 の 職 員		1人 (1人)	20人 (20人)	21人 (21人)				
	計		63人 (63人)	48人 (48人)	111人 (111人)				
校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計		安田女子短期 大学と共用		
	校 舎 敷 地	0 m ²	106,765 m ²	0 m ²	106,765 m ²				
	運 動 場 用 地	0 m ²	24,106 m ²	0 m ²	24,106 m ²				
	小 計	0 m ²	130,871 m ²	0 m ²	130,871 m ²				
	そ の 他	0 m ²	4,101 m ²	0 m ²	4,101 m ²				
	合 計	0 m ²	134,972 m ²	0 m ²	134,972 m ²				
校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計		安田女子短期 大学と共用		
		12,290.02 m ² (12,290.02 m ²)	70,327.55 m ² (70,327.55 m ²)	0 m ² (0 m ²)	82,617.57 m ² (82,617.57 m ²)				
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		大学・短期大 学全体		
	71 室	12 室	151 室	6 室 (補助職員 8人)	3 室 (補助職員 1人)				
専 任 教 員 研 究 室		新設学部等の名称 看護学部 看護学科		室 数		30 室			
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	大学全体では、 図書279,945冊うち 外国書が 52,775冊、学術 雑誌2,606種うち 外国書が585種あ る。 機械・器具・標 本は大学全体で 一括管理	
	看護学部 看護学科	1,135 [525] (1,135 [525])	43 [43] (43 [43])	43 [43] (43 [43])	23 (23)	3214 (3214)	32 (32)		
	計	1,135 [525] (1,135 [525])	43 [43] (43 [43])	43 [43] (43 [43])	23 (23)	3214 (3214)	32 (32)		
図 書 館		面積	閲覧座席数		取 納 可 能 冊 数		大学全体		
		4,218 m ²	450 席		330,000 冊				
体 育 館		面積	体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体		
		1,937 m ²	テニスコート		弓道場				
経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経 費 の 見 積 り	区 分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次
		教員1人当り研究費等		460,000	460,000	460,000	460,000	—	—
		共同研究費等		3,052,000	3,052,000	3,052,000	3,052,000	—	—
		図書購入費	8,353,015	3,500,000	3,500,000	3,500,000	3,500,000	—	—
	設備購入費	396,140,227	3,500,000	3,500,000	3,500,000	3,500,000	—	—	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,760,000	1,530,000	1,530,000	1,530,000	—	—		
学生納付金以外の維持方法の概要			各年度の手数料収入、資産運用収入、雑収入等をこれに充当する。						

既設大学等の状況	大学の名称	安田女子大学							所在地
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	
	大学	年	人	年次人	人		倍		
	文学部			3年次			1.15		
	日本文学科	4	90	1	393	学士(文学)	1.20	昭和41年度	広島市安佐南区 安東六丁目13番1号
	書道学科			3年次			1.02	平成23年度	
	英語英米文学科	4	110	2	454	学士(文学)	1.17	昭和41年度	
	児童教育学科	4	-	10	240	学士(文学)	1.13	昭和50年度	
	心理学科	4	-	2	184	学士(文学)	1.19	平成16年度	
	教育学部			3年次			1.11		
	児童教育学科	4	110	-	220	学士(教育学)	1.11	平成24年度	
	心理学部			3年次			1.13		
	心理学科	4	90	-	180	学士(心理学)	1.13	平成24年度	
	現代ビジネス学部			3年次			1.16		
	現代ビジネス学科	4	120	2	464	学士(現代ビジネス学)	1.16	平成15年度	
	家政学部			3年次			1.12		
	生活デザイン学科	4	105	2	404	学士(家政学)	1.22	平成16年度	
	管理栄養学科	4	120	-	360	学士(家政学)	1.01	平成16年度	
	薬学部						0.58		
	薬学科	6	120	-	760	学士(薬学)	0.58	平成19年度	
	大学院								
	文学研究科								
	博士前期課程						0.54		
	日本語学日本文学専攻	2	6	-	12	修士(文学)	0.25	平成6年度	
	英語学英米文学専攻	2	6	-	12	修士(文学)	0.50	平成6年度	
	教育学専攻	2	18	-	36	修士(文学)	0.66	平成6年度	
	博士後期課程						0.03		
	日本語学日本文学専攻	3	2	-	6	博士(文学)	0.00	平成8年度	
	英語学英米文学専攻	3	2	-	6	博士(文学)	0.16	平成8年度	
	教育学専攻	3	5	-	15	博士(文学)	0.00	平成8年度	
	家政学研究科								
	修士課程								
	健康生活学専攻	2	3	-	3	修士(家政学)	1.00	平成25年度	
	薬学研究科								
	博士課程								
	薬学専攻	4	2	-	2	博士(薬学)	0.00	平成25年度	

※平成24年度より学生募集停止(文学部児童教育学科、文学部心理学科。在学生の卒業を待って廃止。)

既設大学等の状況	大学の名称	安田女子短期大学							所在地
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	
	短期大学	年	人	年次人	人		倍		
	保育科	2	150	—	300	短期大学士(保育)	0.98	昭和30年度	
秘書科	2	100	—	200	短期大学士(秘書)	1.09	昭和63年度	広島市安佐南区 安東六丁目13番1号	
附属施設の概要	名称：安田女子大学付属薬用植物園 目的：創薬学の教育・研究 所在地：広島県広島市安佐南区安東六丁目13番1号 設置年月：平成22年8月 規模等：土地1,726㎡、建物（温室）109.64㎡								

学校法人安田学園 設置認可等に関わる組織の移行表

[平成25年度]

[平成26年度]

学部	学科	入学定員	編入学定員	収容定員
文学部	日本文学科	90	3年次 1	362
	書道学科	30	3年次 1	122
	英語英米文学科	110	3年次 2	444
教育学部	児童教育学科	110	3年次 10	460
心理学部	心理学科	90	3年次 2	364
現代ビジネス学部	現代ビジネス学科	120	3年次 2	484
家政学部	生活デザイン学科	105	3年次 2	424
	管理栄養学科	120	-	480
薬学部	薬学科	120	-	720
計		895	-	3,860



学部	学科	入学定員	編入学定員	収容定員	変更の事由
文学部	日本文学科	90	3年次 1	362	
	書道学科	30	3年次 1	122	
	英語英米文学科	110	3年次 2	444	
教育学部	児童教育学科	110	3年次 10	460	
心理学部	心理学科	90	3年次 2	364	
現代ビジネス学部	現代ビジネス学科	120	3年次 2	484	
家政学部	生活デザイン学科	105	3年次 2	424	
	管理栄養学科	120	-	480	
薬学部	薬学科	120	-	720	
看護学部	看護学科	120	-	480	学部の設置 (認可申請)
計		1,015	-	4,340	

研究科	専攻	入学定員	編入学定員	収容定員
文学研究科	日本語学日本文学専攻 (M)	6	-	12
	英語学英米文学専攻 (M)	6	-	12
	教育学専攻 (M)	18	-	36
	日本語学日本文学専攻 (D)	2	-	6
	英語学英米文学専攻 (D)	2	-	6
	教育学専攻 (D)	5	-	15
家政学研究科	健康生活学専攻 (M)	3	-	6
薬学研究科	薬学専攻 (D)	2	-	8
計		44	-	101



研究科	専攻	入学定員	編入学定員	収容定員	変更の事由
文学研究科	日本語学日本文学専攻 (M)	6	-	12	
	英語学英米文学専攻 (M)	6	-	12	
	教育学専攻 (M)	18	-	36	
	日本語学日本文学専攻 (D)	2	-	6	
	英語学英米文学専攻 (D)	2	-	6	
	教育学専攻 (D)	5	-	15	
家政学研究科	健康生活学専攻 (M)	3	-	6	
薬学研究科	薬学専攻 (D)	2	-	8	
計		44	-	101	

学部	学科	入学定員	編入学定員	収容定員
短期大学	保育科	150	-	300
	秘書科	100	-	200
計		250	-	500



学部	学科	入学定員	編入学定員	収容定員	変更の事由
短期大学	保育科	150	-	300	
	秘書科	100	-	200	
計		250	-	500	

教 育 課 程 等 の 概 要															
(看護学部看護学科)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
特別科目	まほろば教養ゼミⅠ	1通	1				○		5	2	6			通年	
	まほろば教養ゼミⅡ	2通	1				○		5	2	6			通年	
	まほろば教養ゼミⅢ	3通	1				○		5	2	6			通年	
	まほろば教養ゼミⅣ	4通	1				○		5	2	6			通年	
	小計(4科目)	—	4	0	0		—		5	2	6	0	0		
キャリア 科目	キャリアデザインⅠ	1前後		2			○							兼1	
	キャリアデザインⅡ	2後		2			○							兼1	
	ボランティア活動	1・2後		2				○						兼1	
	インターンシップ	3前		2				○						兼1	
	職と食—パティシエ実習	1・2・3・4後		1									○	兼1	
	小計(5科目)	—	0	9	0		—		0	0	0	0	0	兼5	
共通教育科目 教養科目	人間論A	1・2・3・4 前後		2			○		1					兼2	
	人間論B	1・2・3・4 前後		2			○		1					兼1	
	こころの科学A	1・2・3・4 前後		2			○							兼3	
	こころの科学B	1・2・3・4 前後		2			○							兼3	
	からだの科学A	1・2・3・4 前後		2			○							兼1	
	からだの科学B	1・2・3・4 前後		2			○							兼1	
	からだの科学C	1・2・3・4 前後		2			○		1					兼1	
	人間形成の科学A	1・2・3・4 前後		2			○							兼2	
	人間形成の科学B	1・2・3・4 前後		2			○							兼1	
	ことばの世界A	1・2・3・4 前後		2			○							兼1	
	ことばの世界B	1・2・3・4 前後		2			○							兼3	
	日本の文学A	1・2・3・4 前後		2			○							兼1	
	日本の文学B	1・2・3・4 前後		2			○							兼2	
	世界の文学A	1・2・3・4 前後		2			○							兼2	
	世界の文学B	1・2・3・4 前後		2			○							兼4	
	芸術A	1・2・3・4 前後		2			○							兼2	
	芸術B	1・2・3・4 前後		2			○							兼2	
	社会理解	現代社会と人間A	1・2・3・4 前後		2			○							兼3
		現代社会と人間B	1・2・3・4 前後		2			○		1					兼4
		21世紀の社会と法A(日本国憲法)	1・2・3・4 前後		2			○							兼1
		21世紀の社会と法B	1・2・3・4 前後		2			○							兼1
		21世紀の経済A	1・2・3・4 前後		2			○							兼1
		21世紀の経済B	1・2・3・4 前後		2			○							兼1
		現代のビジネスA	1・2・3・4 前後		2			○							兼3
		現代のビジネスB	1・2・3・4 前後		2			○							兼2
		現代社会と政治A	1・2・3・4 前後		2			○							兼1
		現代社会と政治B	1・2・3・4 前後		2			○							兼1
国際理解	異文化理解A	1・2・3・4 前後		2			○							兼4	
	異文化理解B	1・2・3・4 前後		2			○							兼3	
	日本の歴史と文化A	1・2・3・4 前後		2			○							兼2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
教養科目	国際理解	日本の歴史と文化B	1・2・3・4 前後	2		○									兼1		
		世界の歴史と文化A	1・2・3・4 前後	2		○									兼1		
		世界の歴史と文化B	1・2・3・4 前後	2		○									兼1		
		国際協力A	1・2・3・4 前後	2		○									兼1		
		国際協力B	1・2・3・4 前後	2		○									兼2		
	科学技術理解	数学の世界	1・2・3・4 前後	2		○									兼1		
		自然科学の世界A	1・2・3・4 前後	2		○									兼2		
		自然科学の世界B	1・2・3・4 前後	2		○									兼3		
		自然科学の世界C	1・2・3・4 前後	2		○									兼3		
		生命の科学A	1・2・3・4 前後	2		○				1					兼4		
		生命の科学B	1・2・3・4 前後	2		○									兼2		
		生命の科学C	1・2・3・4 前後	2		○									兼1		
		環境の科学A	1・2・3・4 前後	2		○									兼1		
		環境の科学B	1・2・3・4 前後	2		○									兼2		
		生活の科学A	1・2・3・4 前後	2		○									兼5		
		生活の科学B	1・2・3・4 前後	2		○									兼6		
		情報の科学	1・2・3・4 前後	2		○									兼4		
		共通教育科目	情報処理科目	情報処理基礎 I	1前	1			○								兼3
				情報処理基礎 II	1前	1			○								兼4
情報処理基礎 III	1後			1			○								兼3		
情報処理基礎 IV	1後			1			○								兼3		
情報処理演習 A	2前			1			○								兼3		
情報処理演習 B	2後			1			○								兼1		
情報処理演習 C	3前			1			○								兼1		
情報処理演習 D	3後			1			○								兼1		
健康スポーツ科目	健康スポーツ A		1・2・3・4 前後	1				○							兼1		
	健康スポーツ B		1・2・3・4前	1				○							兼3		
	健康スポーツ C		1・2・3・4後	1				○							兼3		
	健康スポーツ D		1・2・3・4後	1				○							兼1		
	野外活動		1・2・3・4前	2				○							兼1 集中		
基礎科目	外国語科目	英語リーディング I	2前	1			○								兼2		
		英語リーディング II	2後	1			○								兼2		
		英語ライティング I	2前	1			○								兼3		
		英語ライティング II	2後	1			○								兼3		
		英語コミュニケーション I	1前	1			○								兼6		
		英語コミュニケーション II	1前	1			○								兼6		
		英語コミュニケーション III	1後	1			○								兼6		
		英語コミュニケーション IV	1後	1			○								兼6		
		フランス語コミュニケーション I	1前	1			○								兼1		
		フランス語コミュニケーション II	1後	1			○								兼1		
		フランス語コミュニケーション III	2前	1			○								兼1		
		フランス語コミュニケーション IV	2後	1			○								兼1		
		中国語コミュニケーション I	1前	1			○								兼2		
		中国語コミュニケーション II	1後	1			○								兼2		
		中国語コミュニケーション III	2前	1			○								兼2		
中国語コミュニケーション IV	2後	1			○								兼2				
アメリカ文化語学演習	1・2・3後	2				○								兼1 集中			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
共通教育科目	外国語科目 ニュージーランド文化語学演習	1・2・3後		2			○								兼1	集中	
	中国語文化語学演習	1・2・3・4前		2			○								兼1	集中	
	基礎科目 基礎養成科目	基礎国語演習	1前後		1			○								兼1	
		基礎社会演習	1前後		1			○								兼1	
		基礎数学演習	1前後		1			○								兼1	
		基礎理科演習	1後		1			○								兼1	
		基礎生物演習	1前		1			○								兼1	
		基礎化学演習	1前		1			○					1			兼1	
		基礎物理演習	1前		1			○								兼1	
		小計 (86科目)	—	0	137	0	—			5	0	0	1	0	兼109		
専門教育科目	人体の構造と機能 疾病の成り立ちと回復の促進	機能形態学Ⅰ	1前	2			○								兼2	オムニバス	
		機能形態学Ⅱ	1後	2			○								兼2	オムニバス	
		機能形態学Ⅲ	2前	2			○								兼2	オムニバス	
		生化学	1前	2			○								兼2		
		免疫学	2後	2			○			1					兼1		
		栄養学	1前	2			○								兼2		
		ヒトの遺伝学	2後	2			○								兼1		
		小計 (8科目)	—	20	16	0	—			4	0	0	1	0	兼16		
	社会保健支援と 健康づくり	社会福祉概論	2前	2			○						1		兼1		
		保健医療福祉行政論	2後	2			○			1					兼1		
		疫学	2前	2			○			1					兼1		
		保健統計学	2前	2			○			1					兼1		
		疾病の成り立ちと 回復の促進	病理病態学	2前	2			○			1					兼1	
			微生物学・感染症学	2前	2			○			1					兼1	
			薬理学	2前	2			○								兼2	
			疾病論Ⅰ	1前	2			○			1					兼2	オムニバス
			疾病論Ⅱ	1後	2			○			2					兼2	オムニバス
			疾病論Ⅲ	2前	2			○			2					兼1	オムニバス
			疾病論Ⅳ	2後	2			○			2					兼1	オムニバス
			小計 (18科目)	—	20	16	0	—			4	0	0	1	0	兼16	
在宅看護学	基礎看護学概論Ⅰ		1前	2			○			2							
	基礎看護学概論Ⅱ		1後	2			○			2							
	看護過程論	2前	2			○			2								
	生活援助方法論Ⅰ	1前	2				○		2		2	1					
	生活援助方法論Ⅱ	1後	2				○		2		2	1					
	カウンセリング論	2後	2			○								兼1			
	発達心理学Ⅰ	1後	2			○								兼1			
	発達心理学Ⅱ	2前	2			○								兼1			
	発達心理学Ⅲ	2前	2			○								兼1			
	医療心理学	2後	2			○								兼1			
在宅看護学	成人看護学	2後	2			○			1	1							
	成人看護方法論Ⅰ (急性期)	3前	2				○		1	1	3	1					
	成人看護方法論Ⅱ (慢性期)	3前	2				○		1	1	3	1					
	高齢者看護学	2後	2			○			1		1						
	高齢者看護方法論	3前	2				○		1		2	1					
	小児看護学	2後	2			○			1		2						
	小児看護方法論	3前	2				○		1		3						
	母性看護学	2後	2			○			2	1							
	母性看護方法論	3前	2				○		2	1		1					
	精神看護学	2後	2			○			1	1							
	精神看護方法論	3前	2				○		1	1	1	1					
	在宅看護学	在宅看護学	2後	2			○			1	1						
在宅看護方法論		3前	2				○		1	1	1	2					
救命救急看護論		4後	2			○			1	1							

別記様式第2号(その2の1)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	統合分野	障害児・者ケア論	2前	2			○			1		2				オムニバス 集中
		リハビリテーション看護論	4後	2			○			2		1				
		ターミナルケア論	4後	2			○			2						
		医療・看護倫理学	4後	2			○			2						
		看護管理学	4前	1			○			1	1	1				
		看護教育学	4前	1			○				1	1				
		公衆衛生看護学	3前	2			○			2	1					
		公衆衛生看護管理・活動論	3前	2			○			1	1	1				
		国際看護論	2前	2			○			1						
		国際交流・実践	2前	2				○		1						
		総合看護学演習Ⅰ	4前	2				○		11	4	2				
		総合看護学演習Ⅱ	4後	2				○		11	4	2				
小計(36科目)		—	45	25	0	—			11	4	12	6	0	兼5		
専門教育科目	臨地実習	分野Ⅰ	基礎看護学臨地実習Ⅰ	1前	1				○	2		2	1			
			基礎看護学臨地実習Ⅱ	1後	2				○	2		2	1			
		分野Ⅱ	成人看護学臨地実習Ⅰ(慢性期)	3後	2					○	1	1	3	1	4	
			成人看護学臨地実習Ⅱ(急性期)	3後	2					○	1	1	3	1	4	
			成人看護学臨地実習Ⅲ(急性期)	3後	2					○	1	1	3	1	4	
			高齢者看護学臨地実習Ⅰ(慢性期)	3後	2					○	1		2	1	2	
			高齢者看護学臨地実習Ⅱ(回復・リハビリ期)	3後	2					○	1		2	1	2	
			小児看護学臨地実習	3後	2					○	1		3			
			母性看護学臨地実習	3後	2					○	2	1		1	2	
			精神看護学臨地実習	3後	2					○	1	1	1	1	1	
		分野Ⅲ	在宅看護学臨地実習	3後	2					○	1	1	1	2		
			看護の統合と実践臨地実習	4前	2					○	2	4	12	6		
小計(12科目)		—	23	0	0	—			9	4	12	6	9			
保健師科目	公衆衛生看護学臨地実習Ⅰ	4通		2				○	1	1		2	1			
	公衆衛生看護学臨地実習Ⅱ	4通		3				○	1	1		2	1			
	小計(2科目)		—	0	5	0	—			1	1	0	2	1		
助産師科目	助産学概論	4前		2			○		2					オムニバス		
	周産母子看護論	4前		1			○		2					オムニバス		
	助産診断技術学Ⅰ	4前		2			○		1	1				オムニバス		
	助産診断技術学Ⅱ	4前		2			○		1	1				オムニバス		
	助産診断技術学演習	4前		2				○	2	1						
	助産管理	4前		1			○		1							
	助産学実習Ⅰ	4通		2						1			2			
	助産学実習Ⅱ	4通		5						1			2			
	助産学実習Ⅲ	4通		2						1			2			
小計(9科目)		—	0	19	0	—			2	1	0	0	2			
合計(172科目)			—	92	211	0	—			12	4	12	6	10	兼125	
学位又は称号		学士(看護学)		学位又は学科の分野			保健衛生学関係									
卒業要件及び履修方法							授業期間等									
特別科目4単位、共通教育科目の中から32単位以上、専門教育科目必修科目88単位、専門教育科目の定められた選択科目から4単位以上を修得し、128単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：原則 48単位(年間))							1学年の学期区分		2学期							
							1学期の授業期間		15週							
							1時限の授業時間		90分							